

【山崎主宰の俳句】

退屈か

山崎 聰

このあたり関口二丁目鯉のぼり
もうすこしゆっくり歩こう青い初夏
能因のみちのく青田また青田
ふと夏野立ち止まったり迷ったり
夏雲の下くるりくるりと膝小僧
彼いまも無垢でありしか夏祭
わらわらとグラジオラスの昼休み
バビロンは熱砂のむこう紛るるな
炎日を矍鑠といて退屈か
男らの真上夏雲さあどうする